

人と地域をつなげるデザイン

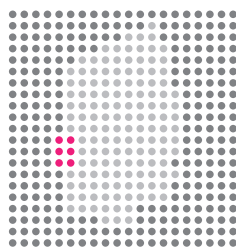
- 地域におけるデザインの役割とは -



宮崎公立大学

103大講義室

2017.12.2 | 土 | 13:30 - 15:30



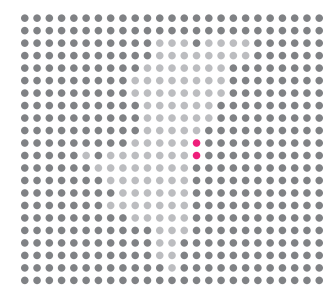
宮崎公立大学
自主講座



人と地域をつなげるデザイン
- 地域におけるデザインの役割とは -



ちかごろ「デザイン」という言葉がさまざまな場面で使われています。最近では人生設計を「ライフデザイン」と言い換えた保険会社のCMなどもよく耳にするようになりました。デザインは色や形を考えてものづくりに活かすことだけでなく、「物事の仕組みを考えることそのものがデザイン」という考え方が社会に広がってきている表れです。同時にデザインの役割も広がっています。特にいま注目されているのが「地域のデザイン」。地域の課題を発見し解決することや、地域に埋もれていた魅力を磨いてより良く伝えることに、デザインという「知恵」はとても有効です。全国各地で行われている地域プロジェクトの事例を参考にしながら、みなさんの知恵をどう活かしていくか一緒に考えましょう。実際にいま高鍋町で動いているデザインプロジェクト「まんぷく TAKANABE」の現場についてもお話しします。



講師

鈴木 紗栄
公益財団法人日本デザイン振興会 事業部 課長

グッドデザイン賞を主催する日本デザイン振興会で、主に国内地域振興事業を担当。ものづくり中小企業とデザイナーのマッチング事業「東京ビジネスデザインアワード」や、自治体・信用金庫・デザイナーと協働した取組み「ユキノチカラ」(岩手県西和賀町)、「まんぷく TAKANABE」(宮崎県高鍋町)、全国の地域プロジェクトを紹介する「地域 × デザイン展」など、デザインを活用した地域振興事業の企画・運営をおこなう。



開催日：2017年12月2日 [土]
開催時間：13:30 - 15:30
会場：宮崎公立大学 103大講義室
〒880-8520 宮崎県宮崎市船塚1丁目1番地2
定員：200名 [当日受付順]
参加費用：無料
※駐車場に限りがありますので、ご来場の際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ先
問先：宮崎公立大学 地域研究センター
TEL: 0985-20-4772
e-mail: mmurrc@miyazaki-mu.ac.jp

